



平成30年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社 サイバーリンクス
代 表 者 名 代表取締役社長 村上 恒夫
(コード番号：3683 東証第一部)
問 合 せ 先 専務取締役 佐藤 正光
(TEL. 073-448-3600)

特別損失の計上並びに通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成29年12月期決算において、下記の通り特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。また、平成29年2月13日に公表いたしました平成29年12月期の業績予想と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上

平成29年12月期決算において、文教市場向けソフトウェア及びソフトウェア仮勘定をはじめとするITクラウド事業における一部の事業資産について、今後の見通し等を勘案し将来の回収可能性について検討した結果、有形固定資産及び無形固定資産に係る減損損失（177百万円）を特別損失として計上いたしました。

2. 平成29年12月期通期業績予想と実績値との差異（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	9,800	611	640	387	79.95
実績値（B）	9,615	577	609	251	51.96
増減額（B－A）	△184	△33	△30	△135	
増減率（％）	△1.9	△5.5	△4.7	△35.0	
（ご参考）前期実績 （平成28年12月期）	9,310	582	588	333	68.95

3. 差異の理由

平成29年12月期通期業績におきましては、ITクラウド事業における流通食品小売業向けクラウドサービスの提供拡大により、流通業向けクラウドサービス分野の売上高は順調に推移いたしました。一方で、官公庁向けシステム開発案件や工事案件の減少、携帯電話端末販売台数の減少

に伴い、官公庁向けクラウドサービス分野及びモバイルネットワーク事業における売上高が減少したため、売上高は前期実績を上回るものの前回予想を184百万円下回りました。

営業利益及び経常利益に関しましては、売上高の減少に伴い、それぞれ33百万円及び30百万円下回りました。

また、当期純利益については、「1. 特別損失（減損損失）の計上」に記載のとおり特別損失177百万円を計上したことにより、前回予想を135百万円下回る結果となりました。

なお、期末配当金につきましては、平成29年2月13日に公表のとおり、1株当たり16円00銭を予定しております。

以上